

静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号
(タウンコート常磐町 1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 林 紀明

第五十回 通常総代会の開催

平成二十六年年度の通常総代会は、五月二十二日静岡市内のクイールホテルにおいて開催された。

総代会には、代議員、役員、支部長、青年部員並びに来賓、七十五名の出席のもと、十三時に金原副理事長の開会の辞に始まり、熱心かつ真剣な審議がなされた。

会議の冒頭、林理事長は挨拶に立ち、我が国の景気は、このところ全体的に落ち着いた動きにあり、消費税の増税実施に伴う公共料金などの値上げや便乗値上げ及び中国・韓国等輸出入に関連した国際経済情勢に一部先行き不安は残るものの金融政策の効果などを背景に景気は全体的に回復に向かっていると説明したうえで、

建築板金業界は、依然として受注機会の減少や施工単価の低落傾向、更には高齢化と後継者不足、消費税増税及び資材価格の高騰など、厳しい状況が続いているため、組織を見直し、新たな地域の組合員の掘り起しや長年に亘り培われた組合員相互の連携、協調、団結を一層強固なものとして、この時勢に対処していく必要があると痛切に感じていると感想を述べて、そのためには、業界の動きや社会情勢の変化にさらに敏感になり、その変化に対応できる技術、技能の習得に努め、更には、仕事を取るための積極的な営業活動や経営の在り方の再検討を行うなど、今までとは違う意識で行動することが求められるとの見解を述べた。

また、解決すべき喫緊の課題として、後継者の育成確保の問題があること、今後の組合や、この業界を担っていく青年部に対して、親組合として連携、支援を強化していく必要があることなどを出席者に訴えた。

互の連携、協調、団結を一層強固なものとして、この時勢に対処していく必要があると痛切に感じていると感想を述べて、そのためには、業界の動きや社会情勢の変化にさらに敏感になり、その変化に対応できる技術、技能の習得に努め、更には、仕事を取るための積極的な営業活動や経営の在り方の再検討を行うなど、今までとは違う意識で行動することが求められるとの見解を述べた。

また、解決すべき喫緊の課題として、後継者の育成確保の問題があること、今後の組合や、この業界を担っていく青年部に対して、親組合として連携、支援を強化していく必要があることなどを出席者に訴えた。

続いて、議事の審議に入り議長に、高橋章仁氏（榛南支部）、伊藤富夫氏（北榛支部）が選任された。

提案された第一号議案（二十五年年度事業報告）については、松浦副理事長が説明され、続いて第二号議案（二十五年年度

計決算関係）は、佐藤主任会計、伏見会計理事、鈴木会計理事から説明がされ、また、中山監事から監査報告がなされ承認された。

次に第三号議案（二十六年度事業計画案）については、林理事長が説明し、第四号議案（二十六年度予算案）については、佐藤主任会計が説明して承認された。次に第五号議案（借入金最高限度額及び取引金融機関の決定）を林理事長が説明し、承認された。

この後、懇親会が開催され来賓の協力店等の皆さんを交え、昨今の経済情勢や業界情報が熱心に語られていた。

第五十回総代会挨拶

理事長 林 紀明



本日、ここに第五十回通常総代会を開催いたしましたところ、総代を始め、各役員、青年部等、多くの組合員のご出席をいただき盛大に開催でき

ますことを感謝いたします。

また、ご多忙のところご臨席を賜りました、ご来賓の皆様方には心からお礼を申し上げます。

さて、我が国の景気はこのところ円安傾向が安定的に推移し株価も高値安定を維持するなど、全体的に落ち着いた動きにあり、消費税の増税実施に伴う公共料金などの値上げや便乗値上げ及び中国・韓国等輸出入に関連した国際経済情勢に一部先行き不安は残るものの金融政策の効果などを背景に景気は全体的に回復に向かっていると分析されています。

このような背景の中、建築板金業界は、依然として受注機会の減少や、施工単価の低落傾向、更には高齢化と後継者不足、消費税増税及び資材価格の高騰など、厳しい状況が続いています。

こうした時こそ、組織を見直し、新たな地域の組合員の掘り起しや長年に亘り培われた組合員相互の連携、協調、団結を一層強固なものとして、この時勢に対処していく必要があると痛切に思います。

そのためには、自分を取り巻く業界の動きや社会情勢の変化にさらに敏感になり、その変化に対応できる技術、技能の習得に努め、更には、仕事を取るための積極的な営業活動や経営の在り方の再検討を行うなど、今までとは違う意識で行動することが求められると思います。

また、解決すべき喫緊の課題として、後継者の育成確保の問題があります。今後の組合や、この業界を担っていく青年部に対して、親組合として連携、支援を強化していく必要があると思っておりますので、各支部におかれましても、従来に増して青年部活動への理解、協力及び指導を宜しくお願い申し上げます。

結びに当たりまして、現在、我々業界を取り巻く社会経済環境は一段と厳しい状況にありますことから、引き続き、組合員が相互に励ましあい、組織力を結集してこの苦難の時期を乗り越えなければなりませんので、ご臨席のご来賓の皆様には、これまでにご増してのご理解とご支援をお願い申し上げます。簡単ではあります

が、私の挨拶と致します。本日は、誠にありがとうございます。

会情勢の変化にさらに敏感になり、その変化に対応できる技術、技能の習得に努め、更には、仕事を取るための積極的な営業活動や経営の在り方の再検討を行うなど、今までとは違う意識で行動することが求められると思います。

また、解決すべき喫緊の課題として、後継者の育成確保の問題があります。

会情勢の変化にさらに敏感になり、その変化に対応できる技術、技能の習得に努め、更には、仕事を取るための積極的な営業活動や経営の在り方の再検討を行うなど、今までとは違う意識で行動することが求められると思います。

また、解決すべき喫緊の課題として、後継者の育成確保の問題があります。

今後の組合や、この業界を担っていく青年部に対して、親組合として連携、支援を強化していく必要があると思っておりますので、各支部におかれましても、従来に増して青年部活動への理解、協力及び指導を宜しくお願い申し上げます。

結びに当たりまして、現在、我々業界を取り巻く社会経済環境は一段と厳しい状況にありますことから、引き続き、組合員が相互に励ましあい、組織力を結集してこの苦難の時期を乗り越えなければなりませんので、ご臨席のご来賓の皆様には、これまでにご増してのご理解とご支援をお願い申し上げます。簡単ではあります

が、私の挨拶と致します。本日は、誠にありがとうございます。

会情勢の変化にさらに敏感になり、その変化に対応できる技術、技能の習得に努め、更には、仕事を取るための積極的な営業活動や経営の在り方の再検討を行うなど、今までとは違う意識で行動することが求められると思います。

また、解決すべき喫緊の課題として、後継者の育成確保の問題があります。

今後の組合や、この業界を担っていく青年部に対して、親組合として連携、支援を強化していく必要があると思っておりますので、各支部におかれましても、従来に増して青年部活動への理解、協力及び指導を宜しくお願い申し上げます。

結びに当たりまして、現在、我々業界を取り巻く社会経済環境は一段と厳しい状況にありますことから、引き続き、組合員が相互に励ましあい、組織力を結集してこの苦難の時期を乗り越えなければなりませんので、ご臨席のご来賓の皆様には、これまでにご増してのご理解とご支援をお願い申し上げます。簡単ではあります

が、私の挨拶と致します。本日は、誠にありがとうございます。

会情勢の変化にさらに敏感になり、その変化に対応できる技術、技能の習得に努め、更には、仕事を取るための積極的な営業活動や経営の在り方の再検討を行うなど、今までとは違う意識で行動することが求められると思います。

県板功労表彰



通常総代会において、多年にわたり静岡県板金工業組合の事業活動に熱心に取組まれ、組合発展に尽力された次の七名の皆さんに、林理事長から表彰状と記念品が授与された。

- | | |
|------|-------|
| 支部名 | 氏名 |
| 三島支部 | 中村 正昭 |
| 同 | 佐野 喜儀 |
| 富士支部 | 渡邊 達也 |
| 清水支部 | 平岡 良一 |
| 同 | 鈴木 實 |
| 静岡支部 | 後藤 治 |
| 榛南支部 | 大久保 亨 |
- (敬称略)

県板団体保険感謝状

多年にわたり団体保険に加入いただき、組合の共済事業への協力に感謝し、次の二名の皆さんに林理事長から感謝状と記念品が授与された。

- | | |
|-------|-------|
| 支部名 | 氏名 |
| 御殿場支部 | 小林 揆一 |
| 富士宮支部 | 中川 和子 |
- (敬称略)

全板連千葉大会 一〇一名参加



指高商品は全員の組合員が積極的に活用し、全板連グループの力を結集し、強靱な建築板金業界を築く。

第六十六回全国建築板金業者大会が、五月十五日(木)千葉県幕張市の「幕張メッセ」で開催され、全国から約四千名の同業者が参加し、本県からは一〇一名が参加した。本県の参加人員は全国で関東ブロックに続いて7番目であった。

大会では、「全板連グループの力を結集し強靱な建築板金業界を築く」を総合テーマに、目標として「登録建築板金基幹技能者資格の新規取得と更新で地位向上を目指す」と、「社会保険未加入者

準備を昨年六月二十七日の厚生労働委員会開催日より計画の着手に取り掛かった。

委員会を開き、旅行者の選定に入り、見積もり業者三社の金額、旅行行程等を精査した結果、「新和旅行サービス(株)」に決定した。

その後も担当役員よりの多面にわたる要望を参考にしながら最終案を決定した結果が、今回の全板千葉大会の行程である。その間事務局には、参加者百名を超す宿泊部屋割りの作業をしていただき感謝申し上げます。

また、組合員の皆様の絶大なご協力を得て一〇一名の会員の方が千葉幕張メッセに結集した。全板連の発表では四〇七〇名の参加者が会場を埋め尽くした。

静岡県板では、段原良則(三島支部) 大久保昌彦(榛南支部)の両名が、全板功労表彰を受賞した。心よりご祝福申し上げる次第です。

旅行当日の五月十四日は三地区から大型バス三台で各地を出発し、東名海老名サービスエリアに集結後、横浜中華街の大珍楼に向かった。

その際、林理事長よりワインの差し入れが有り

各車両に分配、車両でのお楽しみとなった。林理事長には、厚くお礼を申し上げます。

大珍楼飯店ではコース料理でビール付きのサービスを受け皆さん満足していただけだと思います。

中華街散策の後、山田洋次監督の『寅さんシリーズ』でお馴染みの柴又・帝釈天(日蓮宗の古刹)に参拝、本堂を始め各閣には細密な彫刻が施され、稀にみる傑作に、職人目線で作者の思い入れを強く感じ取った。

「とらや」のモデルになった「高木屋」で名物の団子をおよばれになった。帰りのバスで、川崎に向かう途中、霧の中にスカイツリーの姿がシルエットになって浮かんでいた。

川崎浮島から東京湾アクアラインを通る中、羽田空港から発着する飛行機も薄曇りの空に消えて行った。大型客船をイメージした「海はたるPA」で暫しの休息、眺める東京湾も乳白色の霞の中、近くを航行している大型船を眺め、目線をスカイツリーに向けたが、霧の彼方で見えることはできなかった。

「海はたる」を後にし

て木更津温泉・「竜宮城スパホテル三日月」の巨大ホテルに到着、驚いたことに横一直線の長い廊下の先の温泉施設も超ビッグで多種多様の浴槽が完備され、薬草の湯につかり、旅の疲れを癒した。

お待ちかねの宴会では、北村常任理事が手配してくれた女性タレントが宴会を盛り上げてくれた。

会員の多くがタレントと共にカラオケを楽しみ、和気藹々の中、お楽しみ抽選会では、景品を受け取る姿は、童のようであった。

松浦副理事長を始め、その陰には中村・松下両常任理事の働きが有つてのことと敬意を表したいと思う。本当にありがとうございます。

翌五月十五日は、薄曇りの空の下、幕張メッセで開催の全板千葉大会は会場一杯の参加者に埋め尽くされていた。

壇上では、林理事長が我が静岡県勢一〇一名と、司会者より報告されると、会場から割れるような歓声が湧き上がり、林理事長としては感無量の思いであったと思う。

大会も成功裏に終了、場外の展示会場では、気取める姿も活き活きとしていた。

次の見学地は東京築地場外市場である。ご婦人方の期待も大きいものがあったと思う。

築地本願寺の駐車場にバスを停め、閉店時間も迫っているので急ぎ市場に向かう。豊富で安価な生鮮食品を選び、買い物に熱中したことだろう。

男性諸君も、魚をつまみに一献傾けたのではなからうか。私も寿司屋に入り、新鮮なネタを酒の友に熱燗をいただき、とびつかりのネタで寿司を握ってもらい、至福のひと時であった。

全工程をトラブルもなく皆さんのおかげで幕を引けたことを委員長として至極満足であり感謝する次第であります。本当にありがとうございます。

次年度は、九州大分大会であります。厚生労働委員会を中心に常任理事の皆様のお力をお貸しいただき、より良い計画を立て、皆様にご案内したいと存じます。よろしくお願いたします。

大会も成功裏に終了、場外の展示会場では、気取める姿も活き活きとしていた。



あなたのミカタ

フクシカの保険

プレステージ

TEL 054-643-3622

FAX 054-643-5007

長尺板金成型加工・屋根・壁
各種建築資材販売・建築板金機械工具
電動工具・IT-工具販売
住まい造りのおてつだい

萩原スチール株式会社

お気軽にお問合せ下さい

本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)
TEL 054-627-0138
板金加工センター(アステラス製薬南側)
TEL 054-629-4700

静岡県初 メーカー7社設置

「太陽光発電の比較展示場」

今年 **8月+8** メーカー **リニューアルオープン!**

株式会社 植松

本社 沼津市西沢田200-1 TEL 055-922-1555

全板連千葉大会に 参加して

榛南支部
大久保昌彦



この度、第六十六回全国建築板金業者千葉大会において功労表彰をいただき大変光栄に思います。また、皆様に対しても大変感謝いたしております。

静岡県板金工業組合に入会いたしましたから、二十五年目を迎え、今まで組合に対して微力ながら協力してまいりました。受章を機に、より一層板金組合及び板金業界の発展のために尽力する決意も新たに、有り難くこの表彰をいただきました。千葉大会におきましては、千葉の組合員の皆様「の心のこもった「お・も・て・な。し」をしていただき大変思い出に残る良

い大会となりました。今後、静岡県大会が何年後かに行われるその時は、全国の皆様を温かく迎えることができるように協力したいと存じます。皆様ありがとうございます。

技能検定実技試験 講習会

二十六年度技能検定実技試験に向けて、事前講習会が、五月三十一日(土)六月一日(日)、の二日間ポリテクセンター静岡で実施された。



今年度の受講者は、一級十五名、二級二名の計十七名で、昨年より三名増加した。指導に当たった八名の技術検定委員からは、受

講者の真面目な態度、熱心さを評価する声が多く、緊張感溢れる講習会となった。

松浦委員長からも、時間内に全員仕上げまで行き、まあまあ安堵したが、本番は時間との戦いだ。との講評があり、委員の間からは、今後、東中西の各地区で更に講習会を行う必要性が確認された。

これを受けて、六月十五日(日)、二十九日(日)の両日、清水区の榊松浦工業において臨時の実技講習会を行った。理事長及び技術検定委員長は、七月十五日の実技試験本番には、全員が努力の成果を遺憾なく発揮して、良い結果が得られることを期待するとコメントした。

なお、職能協が主催する技能検定実技試験は、予定通り七月十五日(火)に実施され十七名全員が受験した。今後は、八月二十日(水)、二十一日(木)に学科試験講習会が開催される見込みである。

技能競技大会の 開催

今年度の技能競技大会は、十月五日(日)にポリ

テクセンター静岡で開催される。

課題作品については、Aコースは、「パケツ」から「飾枘六角落」に変更することとなった。

競技大会参加者を対象にした事前講習会は、九月二十一日(日)ポリテクセンター静岡で実施される。

入賞者は県知事等から表彰され、またBコース優秀者三名は、二十七年二月末から三月上旬に開催される全国大会へ出場することとなる。

技術検定委員会では現在、八月八日(金)を期限として参加者を募集しているが、多数の後継者や従業者が参加し技能を競うことが業界全体のレベルアップに繋がると期待している。



小笠原支部長
牧野久男

五月十六日、今年度のWAZAチャレンジ教室を小笠原洋中学校で開催

しました。



十七名の生徒と一名の先生計十八名を五名の技能士が指導しました。

全板千葉大会の翌日で、皆さん休息が欲しいところではなかったかと思いましたが、参加していただいた生徒のためにと、熱心に銅板の「ヘラだし」を指導していただきました。

今年度のテーマは「ユリ」でしたが、十三時から十六時にかけての三時間間で皆さん全員が完成し大変喜ばれました。

当日は我々板金職種を含めて八職種の技能士が大勢来ていて学校のこの教室にかけ熱心に改めて驚かされました。

帰りに、担当した先生からは、また来年もぜひお願いしたいと、お礼のご挨拶を頂き、疲れも忘

れる思いで帰路につきました。参加いただいた支部役員の皆様お疲れ様でした。

浜松支部長
金田克比呂

浜松支部のWAZAチャレンジ教室は、五月二十七日に浜松開誠館中学校で講師三名、生徒十四名で開催されました。

この中学校は、浜松市役所に近く、私立の中高一貫校で、過去にも何回かのWAZAチャレンジ教室が行われており、生徒はもとより、先生方も常に興味をしてくれました。



十三時頃、銅板のヘラ出しを開始し、今年度の図柄は「ユリ」でしたが、例年なら十分間の休憩を

はさんで、十六時くらいまでの作業時間が今回は休憩時間をはさんで十五時には全員が完成しました。

前回までは、生徒の作品を講師が納得するまで作業してもらいましたが、今回は、生徒が納得し、講師が観て次の工程に支障のないことを確認してから作業を進めていきましたが、まだ中学生なので、作業態度等講師から見ても悪い者は少し強めに注意しました。

すると生徒は、すぐに態度を改め、作業を真剣に取り組みむようになりました。どんな生徒でも、上手くできたところを十二分にほめてあげると、作業効率が著しく良くなり、円滑な指導ができたと思います。

あんしん財団

財団法人 中小企業災害補償共済福祉財団
(通称/あんしん財団)

静岡支店: 〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町4-10 静岡栄町ビル

2014-0039-AD-020

厚生労務委員会開催

厚生労務委員会が、6月20日(金)に静岡労政会館で開催され、林理事長、野村委員長を始め14名の委員が出席し、労働災害対策等について現場からの視点で幅広い問題について熱心な討議が行われた。

1. 安全パトロールの実施

建設業労働安全防止協会の安全パトロールについては、昨年に引続き東中西の各地区で実施することとし、実施時期は10月頃を予定したいとされた。

パトロール実施効果を考えると、県板金のみのパトロールでは、指導効果に疑問があるため、昨年の東部地区同様パトロール実施区域を所管する労基署との合同パトロールとしたらどうかとの意見が出された。このことについては理事長からも強い要請が有り、事務局において県防災に確認した結果、労基署との調整は実施各支部で直接合同パトロールについて調整願いたいとの見解が改めて示された。

2. 労働災害防止対策

建設業における労働災害防止対策につき労働局から緊急要請などがあり、建築工事現場等での墜落・転落災害が最も多い点、安全帯を付けていないケースを多く見かけるが、仕事がやり難くても、ヘルメットと安全帯は必ず着用し、自分の身は自分で守るよう心掛けること。近年、これらについて労働基準監督署の安全パトロール等における指導も大変厳しくなってきているので留意する必要があることなどを再確認した。

3. 熱中症の予防

昨年は多くの熱中症が発症しており、今年も、7月から8月の高温多湿な時期が長く続くこと、猛暑日も多いことが予想される。個人差があるとは言え、屋外作業に従事する組合員にとって、万全の予防措置が必要であり、作業の前・作業中の水分・塩分の摂取、こまめな休息、涼しい休憩場所の確保、通気性の良い服装・ヘルメットの着用などが求められるなどについて委員から説明があった。

その他、長年の経験に基づく対策として、起床後にコップ一杯の常温の水を飲むことや、睡眠不足にならないこと等の事例が紹介された。事務局から、いくつかの熱中症予防対策について取り組みの実例を資料として添付した。

4. 全板連全国大会について

千葉大会について、101名の参加者の状況、経費の精算について事務局から報告があり、旅行経費の余剰分を参加者に還元することについて委員の了承を得た。

また、次年度開催される予定の第67回大分大会の参加者数を最低60名と想定し、7月に入ってから旅行社3社に対して見積りを徴取することについて各委員の了承を得た。これについては常任理事会構成員各位にも報告することとした。

清水支部恒例の盆総会を七月十五日(火)午後六時より、新清水駅前の「ホテルサンルート清水」にて来賓二十九名、組合員・青年部を含め五十名の



清水支部
『盆総会』
支部長 伏見一雄

計七十九名の皆様に参加していただき、盛大に開催することができました。今回は、盆総会開始前に来賓として参加いただいている各材料メーカーの皆様にご協力をいただき、商品出展ブースを設置させていただきました。各ブースでは、狭い中それぞれの目玉商品のPR等をしていただきました。組合員は普段接触の無いメーカーの方々と気兼ねなく話すことができ、また、メーカーにとっても商談の場となれば幸いでもあり、次回も大変楽しみなような出展ブースの設置でした。

さて、盆総会は、地区長のごあいさつの後、私伏見から来賓の皆様へのお礼、ご協力のお願ひ、組合員に対して、技能労働者の高齢化や職人不足など建設業界の厳しい現状についてのお話をまじえて挨拶いたしました後、ご来賓のご挨拶を頂き、懇親会に移りました。

懇親会の中では、皆様のテールを一つ一つ廻りながら、当組合員においても、世代交代が進み若い人達が増加していること、時代に沿って様々な世代の職人達が寄り添い、助け合っていくような組合員にしていこうと言う方々も多くいること、組合への協力は惜しまないとい

う青年部員達がいること等々を大きな声で伝えて廻りました。最後に、これからも皆様に協力しながら、或いはお願ひをしながら一丸となつて、組合の発展・存続に向け頑張っていきたい旨の決意を伝えました。

舞台の上では、組合員のカラオケが始まるやら、会話が弾むやら楽しい声が会場に響いていました。皆様には、有意義な夕べを過ごしていただいたと信じながら、無事盆総会が終了したことを感謝いたします。

清水支部の目標は、「組合員を増やそう」です。



トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい
三晃式長尺瓦棒・三晃式折板構造

株式会社 釜慶商店

浜松市東区北島町760番地
電話 053-423-0007(代) FAX.053-423-0010



鉄板用ビスの御用は
ドリルビス・コースレッド・ALCDライブ・ルーフボルト・各種
お客様のニーズにお応えします

株式会社 静岡ねじ

静岡市駿河区中吉田13番6号
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

KMEW
モダンな外観に映える、
スパンドレル調デザイン。
スマートスパン柄
シャープなラインが魅力のスマートスパン柄が、新登場。
フッ素焼付塗装で施工時の美しさが長持ちします。

全国サイティング
はる一番
シンプルシリーズ16
（全長1000mm）

ケイユー株式会社 静岡営業所 〒420-0803 静岡市葵区千代田7-10-30 TEL.054-261-0336

欲しい物がここにある
鉄鋼二次製品 / 銅・アルミ・ステンレス / 化学製品
機械工具 / 住宅設備機器 / エンジン発電機・溶接機

さまざまなニーズにお応えします

西川鋼販株式会社

本社 / 〒437-1302 掛川市大淵9617
TEL 0537-48-3828(代)
FAX 0537-48-2644
ホームページアドレス <http://www.nishikawakouhan.com/>

鉄鋼二次製品・伸銅・建材の総合卸
金属屋根・壁材の加工販売

株式会社 小池弥太郎商店

本社・工場 / 〒420-0922 静岡市葵区流通センター16番
TEL(054)263-2280(代) FAX(054)263-6163
藤枝営業所 / 〒426-0041 藤枝市高柳2149-1
TEL(054)636-4040(代) FAX(054)636-2911
牧之原工場 / 〒421-0412 牧之原市坂部110-7
TEL(0548)25-3975(代) FAX(0548)25-3977
東京事務所 / 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町2
エクセル神田 5B
TEL(03)5297-4840 FAX(03)5297-4845
E-mail : info@koike-s.jp <http://www.koike-s.jp>

金属定尺横葺屋根
ネットトップ S&S ルーフ Simple and Safety

自由な施工性
「葺き方向」&「重ね代」を自由に
決められるため、腐材の削減に
つながります！

●本体形状
断面形状
幅巾 220
断熱材
1100タイプ 1100
2100タイプ 2100

●設計参考仕様
使用鋼板名：耐摩カラー / ニスカラー
使用原板厚：0.35mm
使用原板巾：333mm
幅巾：220mm
幅巾長さ：1100mm・2100mm
屋根勾配：25/100（一般地域）
本体重量：4.72kg/m²(2100mm)
断熱材：標準
※色調については、専用の色見本帳をご参照ください。

原産：星・太陽光発電・・・国産で未来をリード！

株式会社 セキノ興産
SEKINO **セキノ興産**
浜松店 ☎(053)440-3940
富士店 ☎(0646)37-0715

カラーベスト専用リフォーム金属屋根材
カバーベスト®

対応色 ヨドコウ 萌・パリアカラーGL・ハイブリットカラーGL
日金工 スワンカラーLG

屋根・外壁見積積算ソフト
ソーラーパネル取付金具 **板金王® 瓦王® 外壁王®**
PVロック® レンタル契約 ¥6,000(税抜)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ
総発売元 西川鋼販株式会社
詳しくは当社ホームページでご確認ください。

KOIKE 立平333・455 防水仕様
ホットメルト材を上ハゼ内部に充填することで、
長期間安定した水を得られるオプションを追加しました。
工場成型時に上ハゼ内部に充填しておりますので、
手間が増えることなく施工することが可能です。

KOIKE 立平

止水材
取付ビス
下置材 野地板材

KOIKE 立平

止水材
取付ビス
下置材 野地板材

平成25年度収支決算書

自 平成25年 4月1日
至 平成26年 3月31日

(単位：円)

支 出 の 部		取 入 の 部			
	予算額	決算額	予算額	決算額	
I 事業費			I 賦課金収入	13,056,000	12,978,920
教育情報	500,000	542,609			
福祉事業	2,450,000	2,426,440	II 事業収入		
後継者養成	560,000	560,000	教育情報収入	616,000	843,632
			取扱手数料	2,738,000	2,728,112
II 一般管理費			III 事業外収入		
人件費			協力店会費	190,000	190,000
役員報酬	480,000	480,000	雑収入	90,000	101,171
職員給与	4,860,000	4,860,000			
厚生費	600,000	852,497			
業務費					
図書印刷	300,000	654,284			
旅費交通	900,000	860,320			
通信費	600,000	449,284			
会議費	900,000	845,159			
関係団体負担金	2,700,000	2,498,842			
水道光熱	130,000	128,740			
事務処理	1,500,000	1,515,717			
雑費	100,000	57,683			
諸税負担	110,000	100,500			
利益		9,760			
合 計	16,690,000	16,841,835		16,690,000	16,841,835

平成26年度収支予算書

自 平成26年 4月1日
至 平成27年 3月31日

(単位：円)

支 出 の 部		取 入 の 部			
	本年度 予算額	前年度 予算額	本年度 予算額	前年度 予算額	
I 事業費			I 賦課金収入	12,648,000	13,056,000
教育情報	530,000	500,000			
福祉事業	2,450,000	2,450,000	II 事業収入		
後継者養成	560,000	560,000	教育情報収入	700,000	616,000
			取扱手数料	3,062,000	2,738,000
II 一般管理費			III 事業外収入		
人件費			協力店会費	190,000	190,000
役員報酬	480,000	480,000	雑収入	90,000	90,000
職員給与	4,860,000	4,860,000			
厚生費	840,000	600,000			
業務費					
図書印刷	300,000	300,000			
旅費交通	870,000	900,000			
通信費	500,000	600,000			
会議費	870,000	900,000			
関係団体負担金	2,600,000	2,700,000			
水道光熱	130,000	130,000			
事務処理	1,500,000	1,500,000			
雑費	90,000	100,000			
諸税負担	110,000	110,000			
合 計	16,690,000	16,690,000		16,690,000	16,690,000

貸借対照表

26. 3. 31現在

資 産 の 部		負債及び資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	(円)		(円)
現金・預金	3,991,865	預り金	93,706
什器備品	208,472	積立金	2,000,000
外部出資金	362,000	出資金	322,000
敷金	140,000	保証センター	250,000
		前期繰越金	2,026,871
		当期利益金	9,760
合 計	4,702,337	合 計	4,702,337

利益処分(案)計算書

当期利益金 9,760円
繰越利益剰余金 2,026,871円
合計利益 2,036,631円
これを次のとおり処理する。
次期繰越金 2,036,631円
以上のとおり報告します。

平成26年 4月 8日
静岡県板金工業組合
理事長 林 紀明 印
会計理事 佐藤 隆則 印
同 鈴木 隆彦 印
同 伏見 一雄 印

以上の各項につき監査の結果、適正なものと認めます。

平成26年 4月 8日
監 事 志村 正勝 印
同 野尻 勝美 印
同 中山 正健 印

財 産 目 録

26. 3. 31現在

摘 要	金 額	
	(円)	(円)
一 資産の部		
1 流動資産		3,991,865
現金	8,274	
普通預金	3,983,591	
商工中金	(2,000,320)	
商工中金	(837,806)	
静岡銀行呉服町支店	(1,145,465)	
2 固定資産		710,472
什器備品	208,472	
敷金	140,000	
外部出資金	362,000	
商工中金	(10,000)	
全日本板金工業組合連合会	(100,000)	
全日本建築板金保証センター	(250,000)	
静岡県中小企業団体中央会	(2,000)	
資 産 合 計		4,702,337
二 負債の部		
1 流動負債		93,706
預り金	93,706	
負 債 合 計		93,706
三 正味資産の部		4,608,631